

令和3年度《第26回》長崎県民ゴルフ大会 決勝

Mシニア・Gシニア・Sシニア・レディスA・B

開催日 令和3年10月7日(木)
開催コース 喜々津カントリー倶楽部

主催 長崎県ゴルフ協会

ローカルルール

- アウトオブバウンズ
アウトオブバウンズは白杭または白線で定める(定義「アウトオブバウンズ」参照)。
- ペナルティーエリア(規則17)
 - ペナルティーエリアの限界が片側だけ定められている場合、そのペナルティーエリアは無限にひろがっているものとみなす。
 - ペナルティーエリアの限界の一部がアウトオブバウンズの境界で定められている場合、その限界はアウトオブバウンズの境界と一致する。
- 異常なコース状態(動かさない障害物を含む) (規則16)
 - 修理地
 - 修理地は白線と青杭で標示する(定義「修理地」参照)。
 - 張芝の綱ぎ目：ローカルルールひな型 F-7 を適用する。
 - パッティンググリーンの前後のペイントマークと、ジェネラルエリアの芝草を短く刈ってある区域にあるヤーデージマーキングペイントが球のライ、意図するスイング区域の障害となる場合(スタンスの障害は除く)、規則16.1に基づく救済を受けなければならない。
 - 動かさない障害物
 - 場内整理用の縄張り施設は障害物とみなす。
 - 排水溝は動かさない障害物とみなす。
 - 動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の動かさない障害物とみなす。
 - 動かさない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
 - 地面に食い込んでいる球
規則16.3は次のように修正される。バンカー上方の積み芝の面に食い込んだ球について罰なしの救済は認められない。
- クラブと球
 - 適合ドライバースト：ローカルルールひな型 G-1 を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
 - 溝とパンチマークの規格：ローカルルールひな型 G-2 を適用する。
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
 - 公認球リスト：ローカルルールひな型 G-3 を適用する。
このローカルルールの違反の罰：失格
- プレーの中断 (規則5.7)
プレーの中断及び再開の通報は以下の通り。
プレーの即時中断：1回の長いサイレン
プレーの中断：連続する3回のサイレン(繰り返し)
プレーの再開：2回のサイレン
注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。
- ホールとホールの中の練習 (規則5.5b)
ローカルルールひな型 I-2 を適用する。
規則5.5bは次のように修正される：プレーヤーは終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行ったり、または終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストしてはならない。

7. 移動

プレイヤーは、正規のラウンド中の移動は乗用カートを使用することができる。

※ローカルルールの全文については2019年1月発行の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」を参照すること。別途規定されている場合、または適用規則が明示されている場合を除き、ローカルルールの違反の罰は一般の罰。

競技の条件

8. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。

9. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

10. スコアカードの提出

スコアカードの提出はスコアリングエリア方式を採用する。

11. タイの決定

タイの決定方式は該当する競技規定に定める。

12. 競技終了時点

本選競技は、委員会の作成した順位表が加盟クラブへ連絡した時点をもってその競技は終了したものとみなす。

注意事項

13. ローカルルールの追加、変更

ローカルルールや競技の条件に追加や変更があるときは、スターティングホール付近に告示する。

14. 練習

練習は指定練習場で行うこと。打放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習では球数をコイン1個(24球)に制限する。

15. 競技前日の練習

競技前日の練習はアウト、インともスタートを14時で打ち切る。

16. 参加の取消し

委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレイヤーの参加資格を取り消すことがある。

17. 行動規範

プレイヤーにエチケット違反、または非行があった場合やまた重大な非行があった場合には規則 1.2 に基づいて失格とする場合がある。

競技委員長 竹中 悟